



寺田接骨院だより

寺田接骨院 ☎55-0876 寺田鍼灸院(予約専用) ☎53-8761 〒610-0121 城陽市寺田樋尻48

近鉄寺田駅西側商店街内動物病院隣「十両」様前*ホームページは城陽市寺田接骨院で⇒検索

首、肩、うで、腰、膝、足等の治療は当院に遠慮なくご相談ください!!

こんにちは! 厳しい寒さが続いていますね。 厳しい寒さに耐えて冬から春へと変わりゆく2月…。 そんな季節、時折お話しています陰陽を生活に取り入れ身体を冷えから守ってお過ごしでしょうか? 春が早く来ればいいですね、そんなことを感じながら今号では腰痛のお話です。 『腰』とは、肉⇒月と要で即ち肉=身体なので《身体のかなめ》と言う中心になる大事な場所なのです、中でも私が治療上重点をおいているのが『仙腸関節』と言う場所です。この場所は骨盤にあり、骨盤は真ん中に仙骨(下の方に行くと尾てい骨になる骨)とその両脇に合わさる腸骨とで骨盤になり、その合わさっている関節が仙腸関節です。この関節はわずかに2~3mmしか動かないと言われていますが、腰骨の負担を和らげ、股関節の運動を助けるなどの役割や女性ホルモン等にも影響のある大変重要な役割をしている場所なのです。腰痛には様々な症状があり、前かがみで痛むタイプ=筋筋膜性腰痛、椎間板症、椎間板ヘルニア等、後ろに反ると痛むタイプ=筋筋膜性腰痛、若年性腰椎分離症・すべり症、脊椎管狭窄症等、その他では、内科的疾患が原因や精神的ストレスや自律神経失調症などの心身症が原因の腰痛、骨粗鬆症による腰椎圧迫骨折、変形性股関節症等さまざまあります。どの症状を取っても一概にこれ1つが原因と言うものは、案外少なく、幾つかの悪条件や生活環境や習慣、筋肉の硬さや筋力の低下、姿勢にまつわるバランス(当院では特にいつもお伝えしていますね、まず足元からです。このことはまた号を改め詳しくお伝え出来ればと思います。)など、個々一人ひとり違うものだと思います。人間はみんな顔が違うように症状も違うと思います。そんな中で、一人ひとりに合った治療を心がけたいと思います。治療を提供する側と治療を受ける患者様側が力を合わせれば100%の力が120%に成る事を信じ!! 『今日も 初心』の精神で!! 院長・スタッフ一同



日本で初めて『冬季オリンピック』が行われた日



今月12日から、カナダの“バンクーバー”で「第21回冬季オリンピック」がスタートしますが、今から38年前の1972年(昭和47年)“2月3日”は、第11回冬季オリンピック『札幌オリンピック』が開幕した日です。この「札幌オリンピック」は、日本およびアジア地域“初”の冬季オリンピックでした。



『札幌オリンピック』の参加国数は35カ国、参加人数は1006人、競技は「スキー」「アイススケート」「アイスホッケー」「ボブスレー」「リュージュ」「バイアスロン」の6競技で争われました。

日本はそれまで、冬季オリンピックでのメダルは“銀メダル1個だけ”でしたが、「札幌オリンピック」は地元開催ということもあって大選手団を送り込み、結果、スキージャンプ70m級(現在のノーマルヒル)で日本選手が金・銀・銅メダルを獲得し、初めて表彰台を独占しました。このメダルの独占がのちに、日本ジャンプ陣が“日の丸飛行隊”と呼ばれるきっかけとなりました。

また、札幌オリンピックのテーマソング『虹と雪のバラード』が、オリンピック開催とともにレコードの売上を伸ばし、売り上げ順位が最高7位まで上昇します。この曲は札幌に人が集まるイメージ、町ができてあがるイメージを盛り込んだ歌として、オリンピックが終わった後も人々に親しまれ、38年経った今でも「さっぽろ雪まつり」の会場内で頻りに流れています。この曲は“ご当地ソング”の草分け的な存在とも言えるでしょう。

札幌オリンピックでの国別メダル受賞数

順位	国・地域	金	銀	銅	計
1	ソビエト連邦	8	5	3	16
2	東ドイツ	4	3	7	14
3	スイス	4	3	3	10
4	オランダ	4	3	2	9
5	アメリカ合衆国	3	2	3	8
6	西ドイツ	3	1	1	5
7	ノルウェー	2	5	5	12
8	イタリア	2	2	1	5
9	オーストリア	1	2	2	5
10	スウェーデン	1	1	2	4
11	●日本(開催国)	1	1	1	3
12	チェコスロバキア	1	0	2	3
13	ポーランド	1	0	0	1
	スペイン	1	0	0	1
15	フィンランド	0	4	1	5
16	フランス	0	1	2	3
17	カナダ	0	1	0	1
	合計	36	34	35	105